



中外製薬のご紹介

2019年11月29日（金）

中外製薬株式会社
上席執行役員 最高財務責任者
板垣 利明

本プレゼンテーションについて



本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び将来に関する見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。

本日の内容



■ 会社概要

- 独自の創薬技術力
- 中期経営計画 IBI 21

会社概要



創 業：1925年3月10日
資 本 金：730億円
連結従業員数：7,432人
連結売上収益：5,798億円
営 業 利 益：1,303億円
(2018年12月期Coreベース)

本社：東京
研究所：4拠点（浮間、鎌倉、御殿場、シンガポール）
工場：3拠点（宇都宮、浮間、藤枝）
国内営業拠点：7統括支店、36支店
海外営業拠点：5ヶ国（英・独・仏・中・台）
海外開発拠点：5ヶ国（米・英・中・台・韓）
(2019年10月末現在)

1925



関東大震災後
の薬不足を
憂いて創業

1960s



医療用医薬品
へのシフト

1980s



バイオ医薬品
への注力

2002



ロシュと戦略的
アライアンス
開始

2019

IBI 21

INNOVATION
BEYOND IMAGINATION
創造で、想像を超える。

新ビジョン・
新中期経営
計画開始

ロシュグループの概要



- バイオ医薬品
- がん領域の医療用医薬品
- 診断薬事業

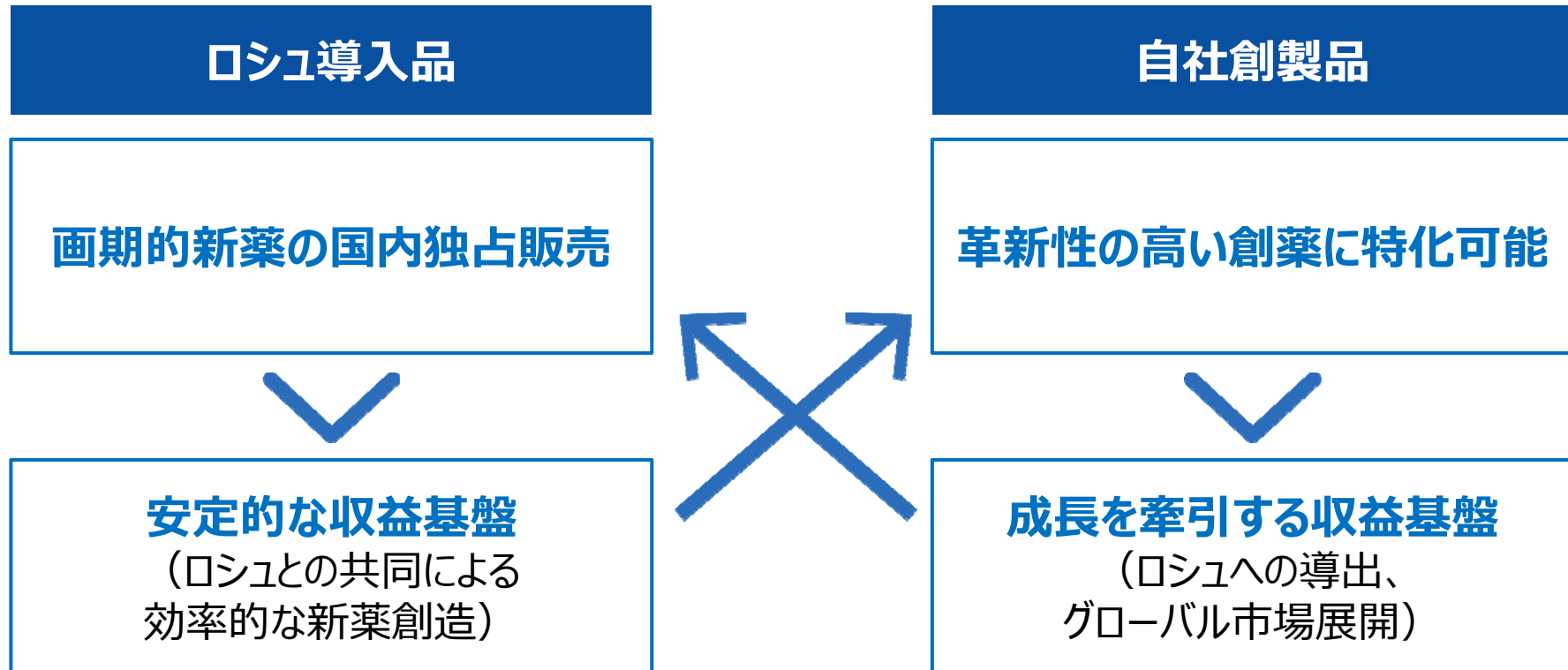


世界一位

2018年度	ロシュグループ	中外
本 拠 地	スイス（バーゼル）	日本（東京）
従業員数	約94,000人（100カ国以上）	7,432人
売上収益	約6兆2,000億円*	5,798億円
営業利益	約2兆3000億円*	1,303億円

*1CHF=110円で算出

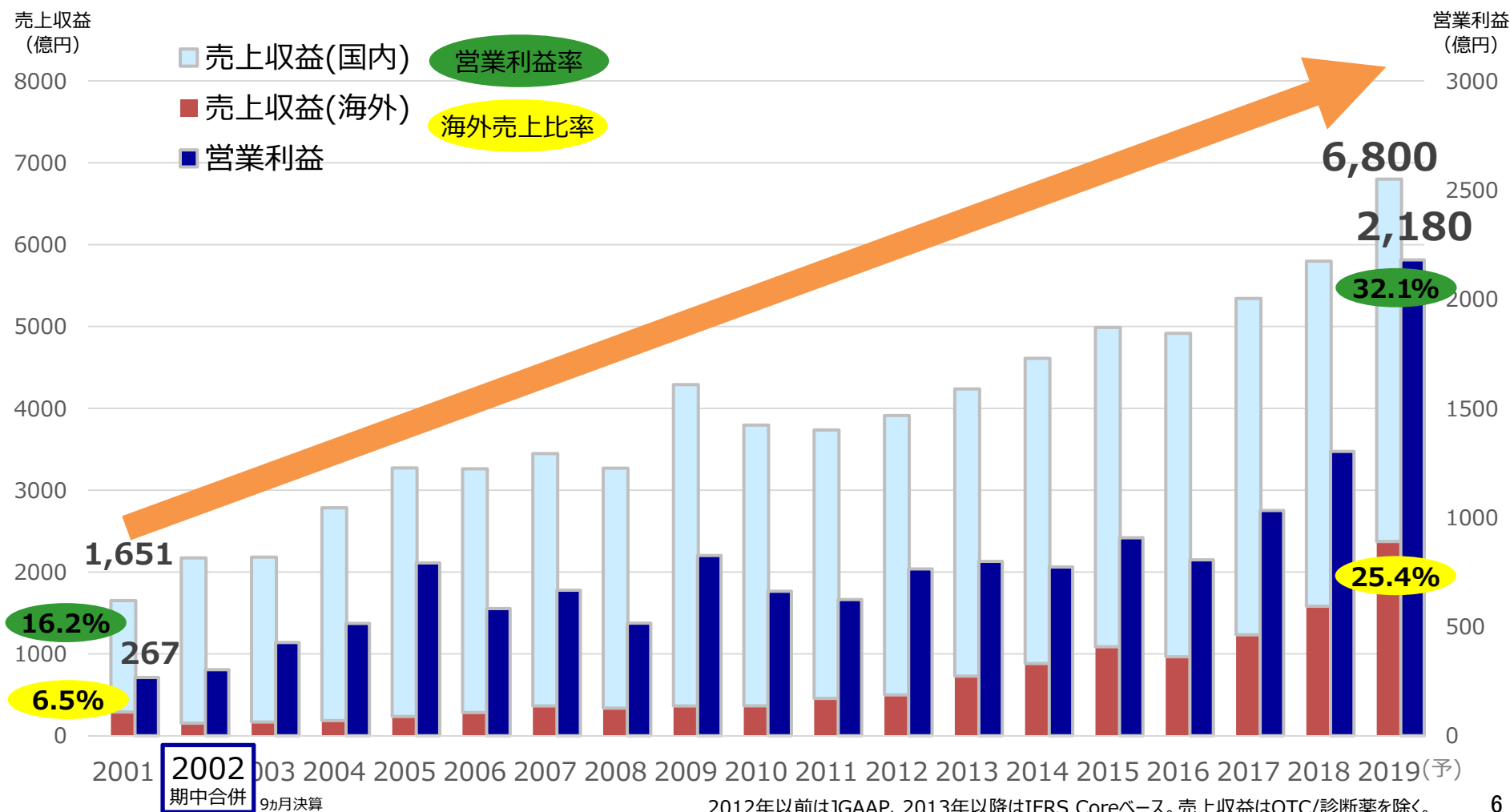
戦略的アライアンスのスキーム



- ロシュとの戦略的提携により、画期的なロシュ導入品を効率的に国内で独占販売。この安定的な収益基盤が、革新性の高い独自技術や創薬への集中投資が可能。さらに自社創製品をロシュに導出することでグローバル市場に展開し、成長を牽引する収益基盤となる。
- 一方、ロシュにとっても、革新性の高い研究に特化した中外製薬創製品をグローバル市場で販売することができ、**Win-Winの関係**を構築。

戦略的アライアンス以降の成長

今年までの17年間で、**売上は4倍強・営業利益は8倍強・営業利益率は約2倍**
・海外売上比率は約4倍、過去最高の売上・利益を3年連続で更新する**予定**！



国内領域別売上構成比

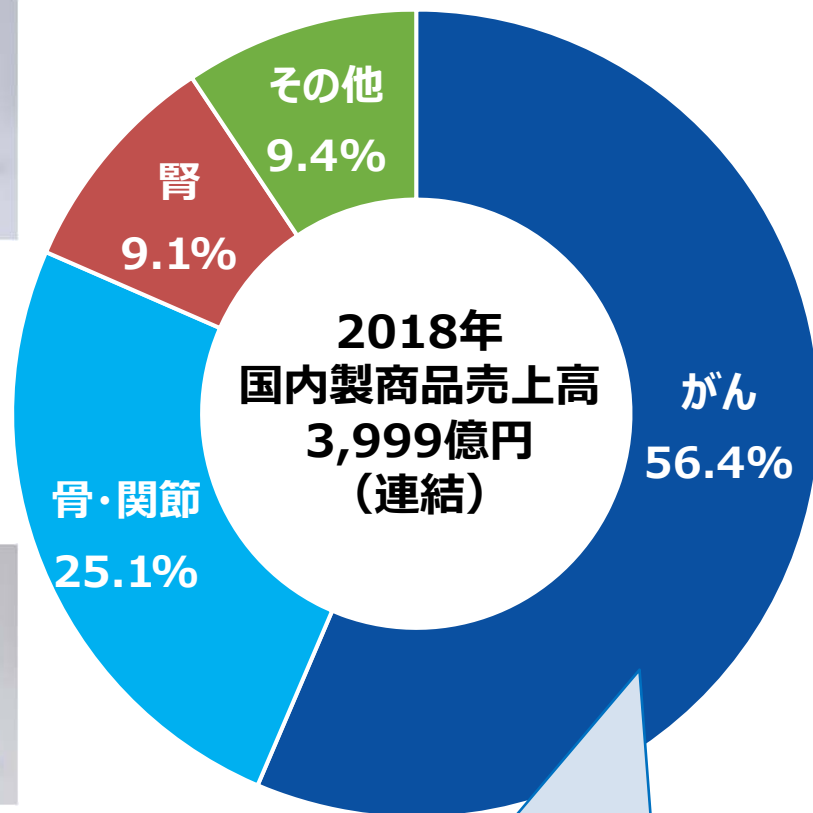
青字：バイオ医薬品



腎領域
ミルセラ オキサロール



骨・関節領域
アクテムラ スベニール
エディロール ボンビバ



国内がん領域でトップシェア
17.9% (2018年)*



その他領域
ヘムライブラ タミフル
セルセプト



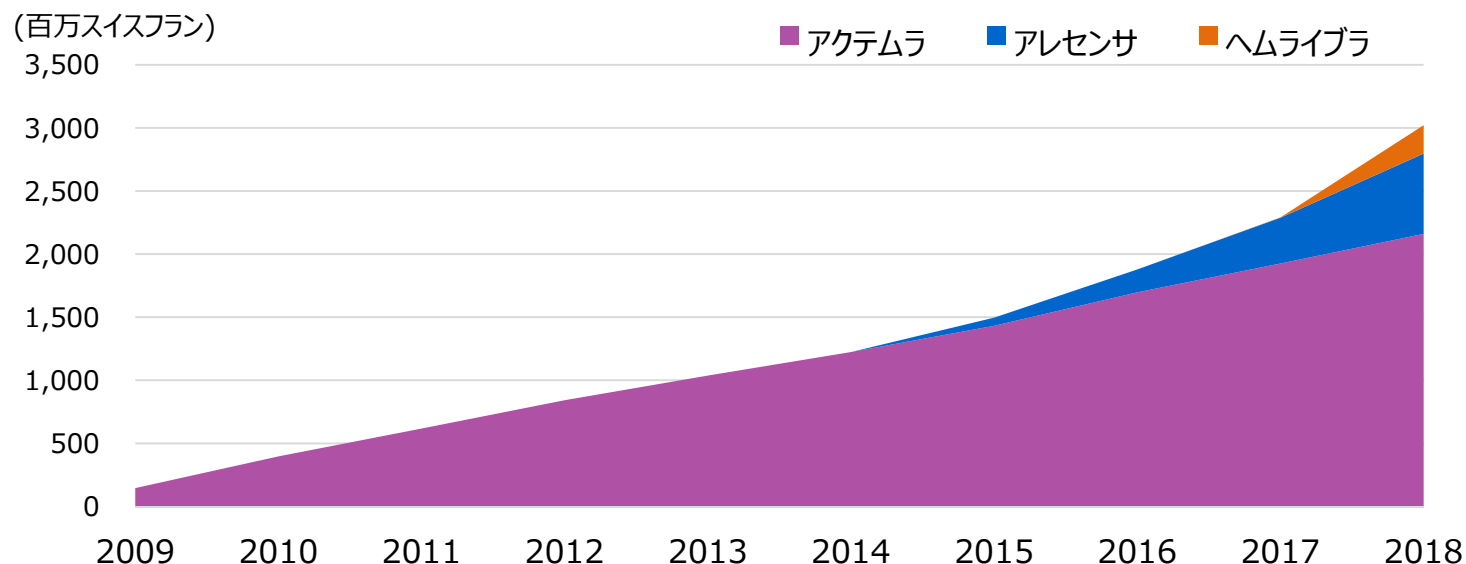
がん領域
アバスチン アレセンサ
ハーセプチン パージェタ
カドサイラ リツキシカン
テセントリク ゼローダ
タルセバ

*Copyright © 2019 IQVIA.
出典：IQVIA 医薬品市場統計2018年12月MATをもとに作成 無断転載禁止
市場の定義は中外製薬による

自社グローバル品目の売上推移



自社3品目の全世界売上の年間合計は、**3,000億円**を突破！



アクテムラ®



- 日本初の抗体医薬品
- 適応症：関節リウマチなど
- 全世界で売上2,000億円以上

アレセンサ®



- 当社が推進する個別化医療の代表例
- 適応症：ALK陽性 肺がん
- 1次治療の承認取得（日/米/欧）

ヘムライブラ®皮下注
HEMLIBRA®



- 独自の抗体技術を活用（世界初のバイスペシフィック抗体）
- 適応症：血友病A

本日の内容

■ 会社概要

■ 独自の創薬技術力

■ 中期経営計画 IBI 21

バイオをはじめとする独自の創薬技術力



- 抗体改変技術、低分子創薬技術に加え中分子創薬技術も開発、疾患ターゲットへの最適なアプローチを可能に
- がん・免疫領域の研究基盤強化による革新的なシーズ獲得

疾患原因分子

適切な創薬
ターゲットの選択

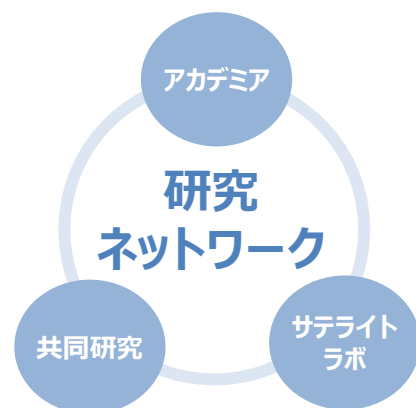
革新的医薬品
創製技術の開発

次世代(高機能化)抗体

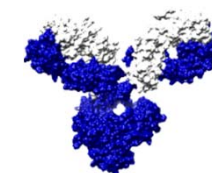
低分子創薬技術

中分子創薬技術

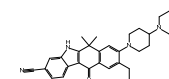
技術とターゲットの
マッチング



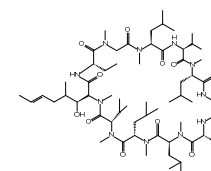
アンメットメディカルニーズへ対応



次世代抗体



低分子



中分子

革新的医薬品の創製

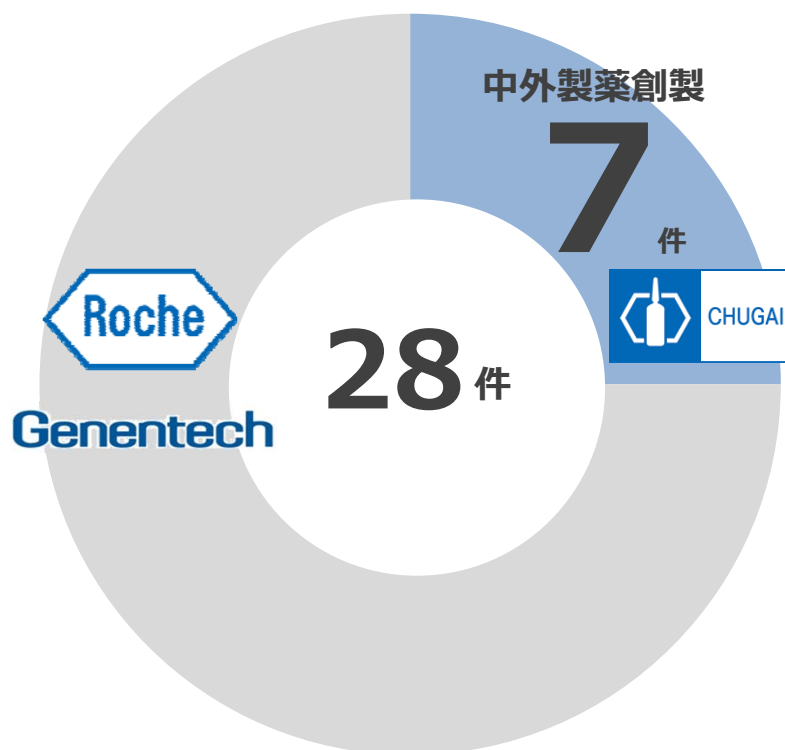


中外製薬創製の4品目/7プロジェクトが、

米国食品医薬品局（FDA）よりブレイクスルーセラピーに指定

※ブレイクスルーセラピー指定制度：革新的な治療薬の開発・審査の促進を目的にしたFDAの制度

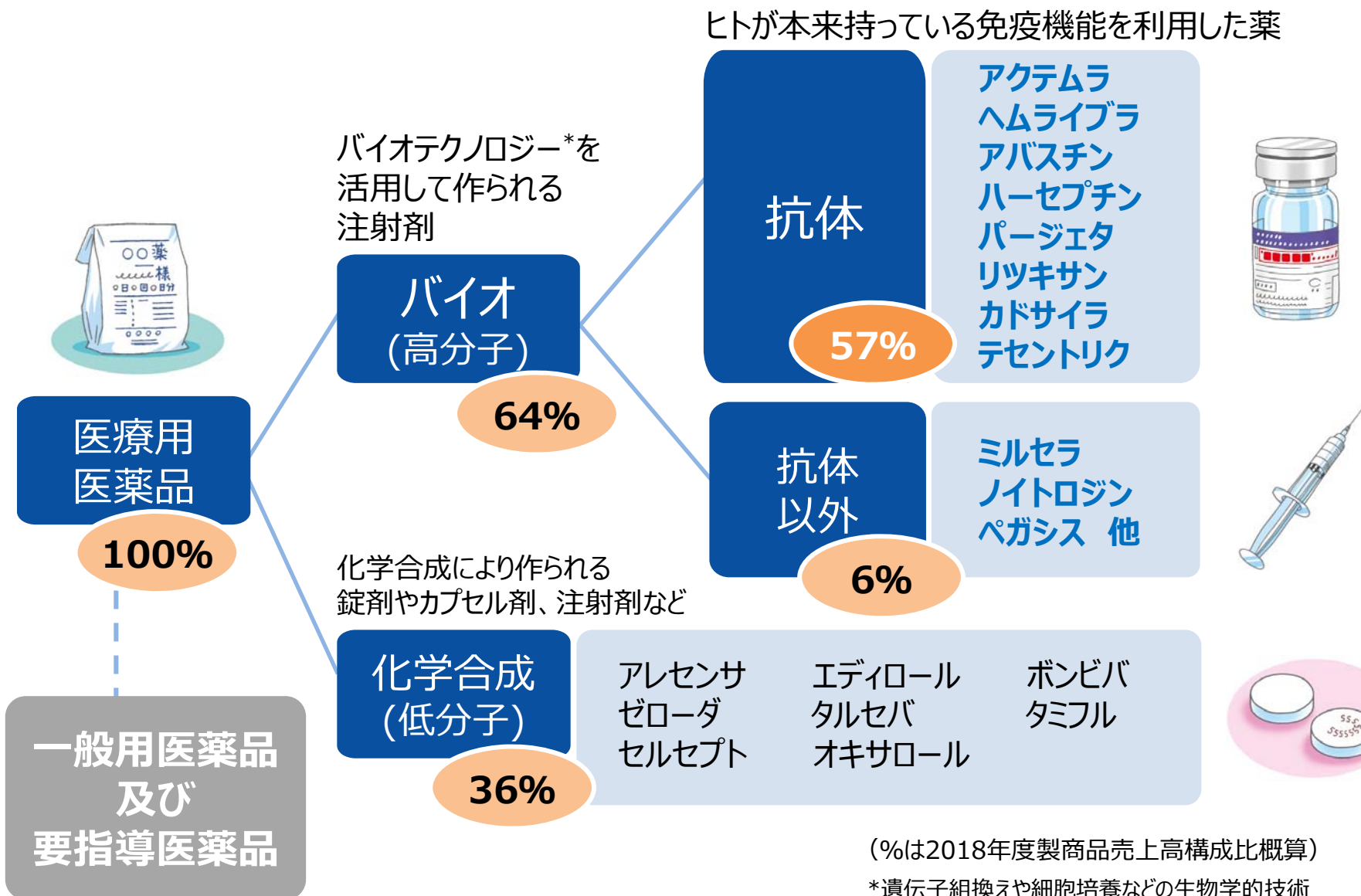
ロシュ・グループへの指定件数中、約3割が中外発



自社創製品一覧

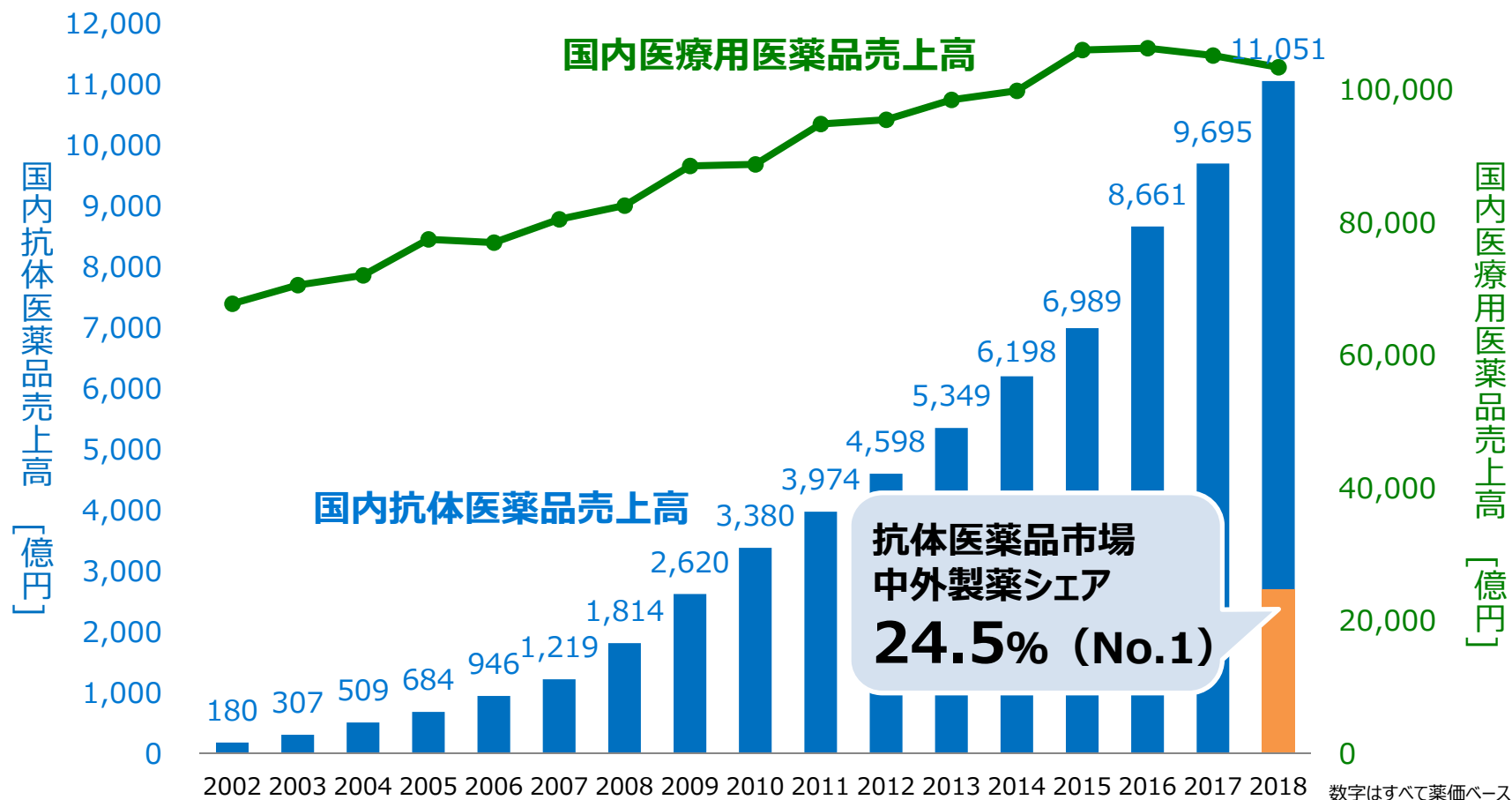
年度	品目	適応症
2018	サトラリズマブ	視神経脊髄炎スペクトラム
	ヘムライブラ	血友病A（非インヒビター）
2016	アクテムラ	巨細胞性動脈炎
	アレセンサ	ALK陽性非小細胞肺癌1次治療
2015	アクテムラ	全身性強皮症
	ヘムライブラ	血友病A（インヒビター）
2013	アレセンサ	ALK陽性非小細胞肺癌2次治療

中外の医薬品構成



国内抗体医薬品 売上高推移

医薬品市場の成長が鈍化するなか、抗体医薬品市場は**飛躍的に成長**



Copyright © 2019 IQVIA.
出典：IQVIA 医薬品市場統計2002~2018年12月MAT
をもとに作成 無断転載禁止
市場の定義は中外製薬による



本日の内容

- 会社概要
- 独自の創薬技術力
- 中期経営計画 IBI 21

中期経営計画の名称

これまでにない革新・創造に取り組み続ける姿勢として「**IBI**」を継承しつつ、新たなステージでの挑戦であることを「**21**」で表現

IBI 21

(アイビーアイ にじゅういち)

IBI : INNOVATION BEYOND IMPAGINATION
(創造で、想像を超える。)

ミッションステートメント

～すべての革新は患者さんのために～

存在意義/Mission

革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、
世界の医療と人々の健康に貢献します

価値観/Core Values

1. 患者中心 患者さん一人ひとりの健康と幸せを最優先に考えます
2. フロンティア精神 自らを磨き、新たな発想で、イノベーションを追求します
3. 誠実 常に誠実な行動で、社会の期待に応えます

目指す姿/Envisioned Future

ロシュとの協働のもと、
独自のサイエンス力と技術力を核として、
患者中心の高度で持続可能な医療を実現する、
ヘルスケア産業のトップイノベーターとなります

IBI21 5つの戦略

革新的新薬を核としたイノベーションによる社会・当社の発展加速

グローバル成長ドライバーの創出と価値最大化

戦略1

Value Creation

治癒/疾患コントロールを目指した
革新的新薬の創製

戦略2

Value Delivery

患者中心のソリューション提供による
成長ドライバーの価値最大化

戦略3

個別化医療の高度化

デジタルを活用した高度な個別化医療の実現とR&Dプロセスの革新

事業を支える人財・基盤の強化

戦略4

人財の強化と抜本的な構造改革

イノベーションを支える人財の育成と、
抜本的なコスト・組織・プロセスの改革

戦略5

Sustainable基盤強化

企業の成長と社会の
持続的な発展の同時実現

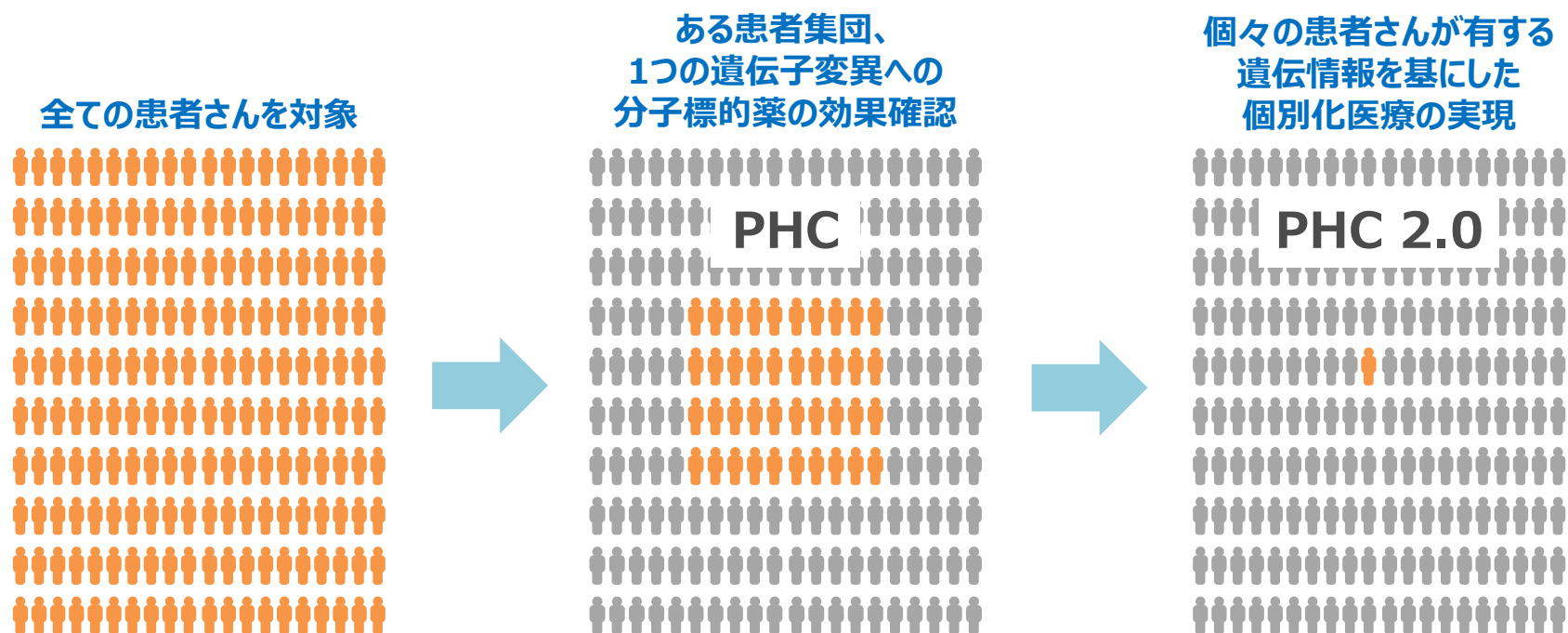
戦略3 個別化医療の高度化

「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」

腫瘍組織を用いて固形がんの**324**の**がん関連遺伝子**の**変異**状況を**1回**で測定可能な検査

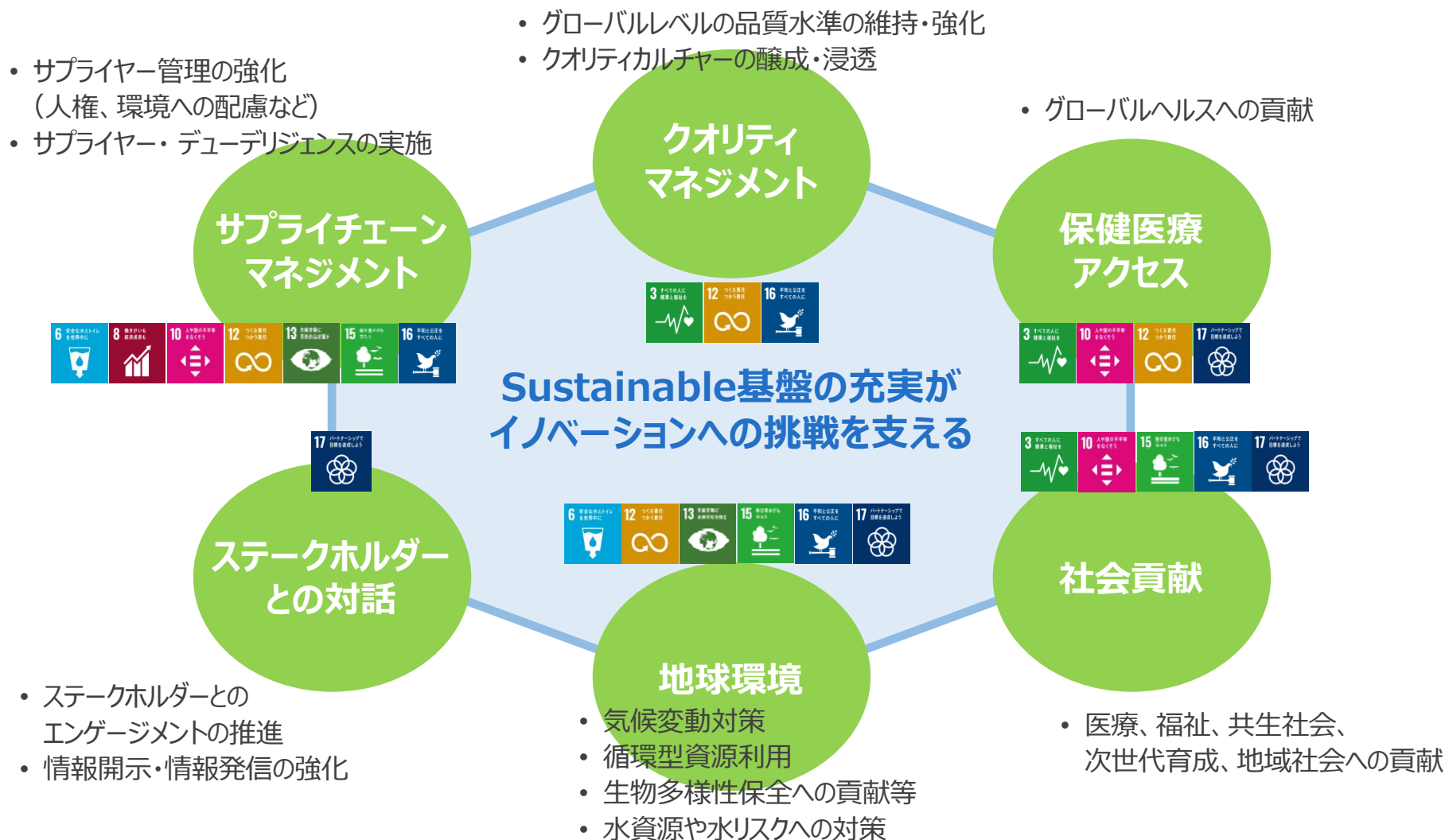
- 網羅的がん遺伝子プロファイリングにより最適治療を提案
- がん患者さんの生存延長に寄与

がんゲノム医療の標準化



戦略5：Sustainable基盤強化

企業価値 = 経済価値 + 社会的価値



ESG投資面からも高い評価



DJSI Asia Pacific Index構成銘柄への再選定

当社はGPIFが採用している全ての
ESGインデックスに組み入れられている

世界的な社会的責任投資指数に
継続的に選定されています

MSCI



2018 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数



FTSE Blossom
Japan



FTSE4Good

MSCI



2018 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



MEMBER OF

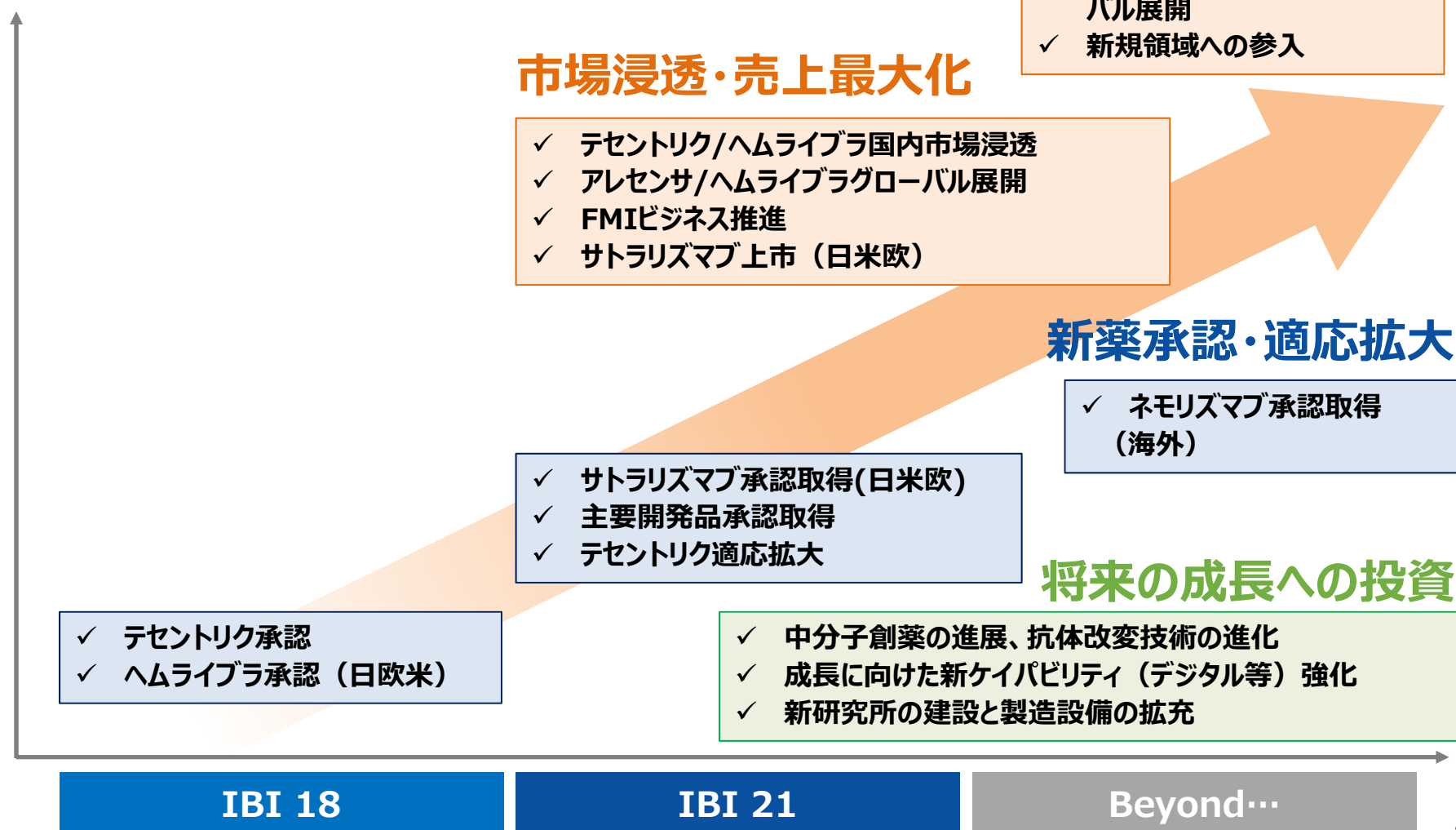
**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM

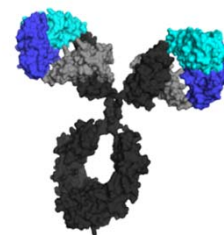
社会責任投資指数である
「DJSI Asia Pacific Index」の
構成銘柄に5回目の選定

IBI 21 成長見通し

グローバル及び国内での成長ドライバーの市場浸透・拡大に加え、サトラリズマブの承認取得・上市により更なる成長を目指す



主な自社創製の開発品



	サトラリズマブ	ネモリズマブ
予定適応症	視神経脊髄炎スペクトラム	アトピー性皮膚炎
開発状況	2019年申請済み（日米欧）	第Ⅲ相（国内/海外）
特徴	 - 当社独自の抗体技術によって創製（リサイクリング抗体） - 米国にて画期的薬剤に指定 - 高い利便性（4週1回投与、皮下注） ロシュに導出済み	- 新規作用機序の抗体医薬品 かゆみ及び皮膚炎に効果を示す - 皮膚科領域を専門とするパートナー（海外:ガルデルマ、国内:マルホ）に導出済み

将来の成長に向けての投資

IBI 21以降の成長の布石として、研究・生産機能へ積極的に投資

中外ライフサイエンスパーク横浜 <神奈川県横浜市>

【目的】

グローバルで最高品質の革新的新薬を創出するための中核的研究拠点の設立（現研究所の集約）

【投資額】

1,273億円（2022年竣工予定）

【環境面】

近隣との調和を図ったデザインとし、省エネルギー対策や排出CO₂削減など、環境へ配慮



低・中分子原薬製造棟 <静岡県藤枝市>

【目的】

当社初の中分子治験原薬の製造機能、低分子治験原薬の供給能力増強

【投資額】

182億円（2022年竣工予定）

【環境面】

高薬理活性化合物の高度な封じ込め設備を採用し、環境へ配慮



本日のまとめ



中外製薬は

1. スイスに本拠を置く
ロシュグループのメンバーで



2. 一般用医薬品等を売却し、
医療用医薬品に集中しており



3. がん領域および新しいタイプの医薬品である
抗体医薬品の分野でトップシェアを有し



4. ヘルスケア産業のトップイノベーターを
目指しています。





ウェブサイトのご案内

株主・投資家向け情報

<https://www.chugai-pharm.co.jp/ir>



■ バイオのはなし



■ 株主総会

ウェブサイトで動画を配信します



お問い合わせ先：

中外製薬 広報IR部
インベスターリレーションズグループ

電話：03-3273-0554

Eメール：ir@chugai-pharm.co.jp

担当：笹井、櫻井、島村、吉村